

亀山警察署協議会議事録

令和6年度第3回亀山警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年2月25日（火）午前10時～午前11時40分 亀山警察署3階会議室
出席者	1 警察署協議会 5名 小寺久美子委員、酒井健委員、伊達エリンダ幸江委員、 中川崇沖委員、村原菜見子委員 2 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備係長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 交通安全危険予測シミュレーター等の説明 2 管内概況説明（警察署長） （1） 刑法犯認知・検挙件数 （2） 少年犯罪検挙状況 （3） 三重県及び亀山警察署管内における特殊詐欺等認知件数 （4） 交通事故発生状況 3 令和7年三重県警察運営の重点に関する説明（警察署長） 4 令和7年速度取締り指針の説明（交通課長） 5 協議内容 （1） 交通安全危険予測シミュレーター等を用いた交通安全教育について ＜委員＞ 企業等に赴いて交通安全教育を行っているとのことであるが、幅広い年代が参加するイベント等で行うことにより、更なる効果が期待できるのではないかと考える。 ＜委員＞ 運転免許証を所持していない人や子供、高齢者等にシミュレーターを体験してもらうことで、運転手目線が理解できるので、事故防止に繋がると考える。 （2） 統計資料について ＜委員＞ 警察署協議会で配付された統計資料は、どこかに掲載されているのか。 【署長】 警察署協議会用に作成した資料であるため、どこにも掲載していない。 ＜委員＞ 警察署協議会委員だけでなく、市民に向けて幅広く広報した方がよいのではないか。 【生活安全課長】 市役所が発行している「広報かめやま」に月別、交番・駐在所別の各統計数字が掲載されている。 ＜委員＞ 従業員に周知を図りたいため、将来的には、広報誌だけでなく様々な媒体に掲載していただけると有り難い。 （3） 交通事故発生状況について ＜委員＞ 交通事故当事者は、亀山市民が多いのか。	

【交通課長】 交通事故全般で見ると亀山市民が大半であるが、交通死亡事故だけで見ると市外の方が多い。 <委員> 新栄町交差点は形状が複雑であり、国道1号から国道306号線に進入する車両が交差点内で停止してしまうケースがあるため危険である。 【交通課長】 右折レーンを長くするなどの対策が必要と考えており、関係機関に申し入れている。	
備 考	